



<本年度会長方針>

あらためてロータリーを考えよう No.1150

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 川畑 博敬 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 田崎 雅三 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1352回例会

世界理解日聞

平成24年2月9日(木)
SPEAK OUT DAY
於 名古屋東急ホテル
会員 62名

出席計算数
53名中41名出席
出席率 77.36%
前々回出席率 94.55%

トピックス

東海RC 小嶋 洋一さん
名古屋瑞穂RC 田中 英雄さん

ニッポンボックス

3月28日、春の京都を岡部さんと一緒に楽しみましょう。

岩崎 征一・田崎 雅三
昨日、初孫が生まれました。女の子です。ついでに僕の誕生日です。

松本 哲朗
吉田 隆彦
誕生月です。

青木 靖高・浅井 隆宣
妻の誕生日です。

横井 衛・出口 忍
尾上さん 前田さん 雪山ヒルウ
オーキング楽しませていただきました。

岡村 隆徳
ありがとうございました。

会長挨拶

川畑 博敬

1月30日に開かれたEU首脳会議で、EU加盟27カ国のうちイギリスとチェコを除く25カ国で財政協定を締結する事に合意しました。

そして、3月1日から始まるEU首脳会議で署名し、各国議会の承認を得て、2013年1月より財政協定をスタートする予定です。この財政協定とは、EUの財政協定締結国に財政赤字を単年度でGDPの0.5%以下に抑える義務を課し、努力の甲斐なく3%を超えた国が是正措置を怠った場合は制裁金を科すという仕組みです。それでもダメな場合は、EUから離脱しないのであれば、その国の緊縮政策をEUが決定しその国民は健全な状態にもとるまで我慢を強いられる事になると思います。と言つのは、ドイツが堪忍袋の緒が切れてギリシャの予算編成をEUの監視下に置くよう口走ってしまったからです。ギリシャがこの第1号になれるかどうかかわかりませんが、今後EU諸国が緊縮財政政策をとり、金融機関の自己資本比率を9%以上確保する過程で景気が悪化し、ますます財政赤字の国が増えます。2013年1月時点で財政協定締結国の60%以上はEUの監視下におかれる事になるかもしれません。そして、この流れがEUの財政統合の始まりとなっていく事になるのです。

さて、UNIONでギリシャはもうなっているのでしょうか？本日の未明、ギリシャ連立政権に参加している与野各党首は、第2次支援策を受ける条件として IMF、E

Uそして、ECBから要求されている緊縮策の内、最低賃金を22%引き下げる事では合意出来たものの、年金問題については15%カットで決着出来ず明日に再協議となりました。ギリシャは、第2次支援策を受けるためにまだいくつものハードルを超えなくてはなりません。3月20日の145億ユーロの償還に間に合うのでしょうか？

米山功勞クラブ

感謝状披露



委嘱状伝達式



地区より、12-13年度地区委員会委員として、以下の皆さんへ委嘱状が届けました。

地区諮問委員会
一十委員会

岡部 快圓
杉浦 令淑

識字率向上委員会 堀江 英弥
青少年交換委員会 高木 政義
危機管理委員会 神田 憲

新入会員卓話 (1月26日例会)

「職業奉仕を通じての防災活動」

林 富憲

私の職業は防災用品の製造・販売です。日頃はこの職業を通じて防災について、また、いざというときに備えるということの大切さを広く伝える活動を行っております。特に住宅火災で全焼した後、黒く焦げた消火器が毎回発見されています。この問題を解決するために開発したのが弊社の「投げる消火ボトル」です。お子様でも高齢者でも車椅子の方など身体の不自由な方でも使えるように考えた結果ボトル型にしました。いざという時に誰でも簡単に使えて本当に命を守れなくては備えていても何の意味もありません。例えば、車いすの方が膝の上に横向きに消火器を置いて使用した場合に、設計上、粉末消火薬剤は半分しか出ないのです。持ち上げるだけでも困難な重い消火器なのに、その半分の能力も發揮できないのです。さらに、今までの消火器は一度トリップを握ったら薬剤が全て出るまで止まりません。喘息患者など呼吸器疾患の方の粉末による被害も多発しています。

弱者と呼ばれる方たちでも健常者の我々でも同じように使えるというところが最も大切であるのではないのでしょうか。

前記のような問題をクリアしてファイテックは消火器と同じ「投てき型では世界初」A(普通火災) B(油火災) C(電気火災) 全ての火災に使用できるようにしました。また、日本全国で安心して使用していただけるように40℃~110℃でも保管・使用できるようにしました。これも「世界初」で、真夏の高温の車内でも保管でき利用できる消火用具ができました。

さらに、使用する人への被害を最小限に抑えるために製品のクオリティを上げ、手洗い洗剤などと同じ中性薬剤で、さらに食品添加物の安全基準をクリアしました。

これまで製品開発を進めてもなお社会的に問題視されていて解決しなければならぬ火災が、天ぷら油の火災でした。天ぷら油は、約370℃(工コナなどの油では約350℃)で自然発火します。火種が無くても高温になることが原因で火がついてしまうのです。一度天ぷら油に火がつくと、下のコンロと上の炎の約1900℃の炎に上下から挟まれること



で、秒単位で温度は上がり続けま

す。大変危険なのです。消火器は砂をかける原理であるため温度を下げる効果がないため

再燃する可能性が高いのです。消火器としてはあつてはならない問題であります。マヨネーズなどを入れると良いと言われていますがマヨネーズにはたくさん油が含まれており炎上します。濡れたタオルをうまく被せることができれば消火できますが、失敗すると水と弾きあつて爆発炎上し大やけどを負う可能性もあります。たった大さじ一杯の水を入れるだけで約5m火柱が上がる危険な状態なのです。また、子供や高齢者や身体の不自由な方には濡れたタオルを油に触れないように覆い被せることは不可能です。

そこで、誰でも使えるようにと箱型の天ぷら油専用消火剤も開発しました。燃えさかる油の中に箱のまま入れるだけ「をそつと箱のまま入れるだけで、油の温度を急速に冷却し、油を石鹸に変えてしまつて表面に石鹸の膜を張り、火がつかなくなり誰でも簡単に瞬時に消火できるという原理です。このように、弱者の思い、一つ一つの問題をクリアしたこと

で本当の意味で誰でも安全に火災から身を守るものができたのではないかと考えております。そして、様々な地域での防災イ

麻雀同好会 第14回例会

平成24年1月27日(金) 於 マージャンサロン東天光



優勝者：尾上 昇さん

麻雀同好会は入会金10,000円、当日参加料5,000円です。皆さん、是非ご入会のご希望をお願い致します。



ベントに積極的に参加しお子様や高齢者、身体の不自由な方に消火体験をしていただき、また火災の知識、防災知識をお伝えし、その危険さを体験していただくことでさらなる火災死傷者が減るように努めています。

奉仕活動の一環として、自宅近所のお宅、高速道路、他、緊急時にファイテック社の製品を火災で使用していただいた方には、無償で製品を差し上げております。

雪の養老登山 / ヒルウォーキングクラブ

幹事 前田 隆久 平成24年2月4日(土)

2月4日(土)、ヒルウォーキングクラブ冬の山行として、養老山地、小倉山、三方山に行ってきました。

家族、ゲストを含め、13名での登山でした。2月に入っての大寒波で、地元の人々も驚く積雪(深いところで膝くらい)でしたが、私達の前の何組かの先行パーティーが、ラッセルをしてくれていたおかげで、持参したかんじきも使うことなく歩くことができました。ひたすら、感謝、感謝です。とはいうものの、夏以上に体力を消耗する雪山ですので、全員いつもより疲れていたのは事実ですが、天気にも恵まれ、雪ならではの山の景色に、心から楽しんだ一日でした。

下山後は、温泉に入り、名古屋に戻って新年会。次の山行をさかんに、楽しい一時を過ごしました。

いつもながら、下見山行にもお付き合い頂き、計画段階からアドバイスを頂いた、尾上顧問ありがとうございました。



消防署に通報してから到着までは時間がかかります。そんな時、地域の皆さんが消防隊員になれば日本の火災死傷者は減るのではないかと考えて始めたことです。

世の中の火災の死傷者をこれ以上増やさないために、いつ来てもおかしくない大震災の時に身を守るように、そして、弱者と呼ばれる弱い人たちも自分の力で身を守る社会にするために、これからも社会に貢献できるように活動を

続けていきます。

2月23日(木) 例会の案内
未来ビジョン委員会電話

「ロータリーを思う」

浅野 彰さん

広報委員会

酒井 修

吉田 明夫・松永 裕子

小野 定男・西鶴 智香

*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。